

※コピー・配布してお使いください。

## フォーサイト手帳 教員用スタートアップ研修 ワークシート

学校名 \_\_\_\_\_ お役職 \_\_\_\_\_ お名前 \_\_\_\_\_

研修動画をご覧くださいながらご記入ください。

【ワーク1】一人思い浮かべた生徒に来年の3月、どんな言葉をもらいたいかを考えてみてください。

<3分前後>

【ワーク2】生徒に身につけて欲しい力はなんですか？そのためには手帳指導で何に重きを置きますか？

個人で書き出してみてください。

<5分～15分>

他の先生方と意見を出し合ってみてください。相乗効果や第三案が生まれるかもしれません。



明日から行う声かけなど、決定したことをお書きください。

今後、フォーサイトからも定期的にメールニュースをお送りしていきます。

生徒に配るだけの簡単テスト前計画プリントや振り返りプリントの他、  
フォーサイトが開催する生徒参加イベント（表紙コンクール・川柳コンクールなど）の案内など  
全力サポートのメールニュース「フォーサイトのちょっとイイ話」は、  
こちらのQRコードから配信登録が可能です。



# “ねらい別”の使い方一覧

## 家庭学習時間を増やしたい

### ■放課後計画づくり

16	部活	<input type="checkbox"/>
17		<input type="checkbox"/>
18		<input type="checkbox"/>
19		<input type="checkbox"/>
20	勉強	<input type="checkbox"/>
21		<input type="checkbox"/>
22		<input type="checkbox"/>
23		<input type="checkbox"/>
24		<input type="checkbox"/>

毎日の帰りのSHR  
1分

帰りのSHRで、その日の16時～24時までの時間でいつ家庭学習をするか生徒に決めさせ、その部分を塗りつぶさせる

### ■1週間学習計画

目標やテーマ	
今週のやること	
1	問題集 5p～10p
2	英単語 30～45
3	
4	
5	

月曜朝  
5分

1週間で勉強したい内容を生徒に決めさせ、「今週のやること」欄に記入させる

## 課題提出やスケジュール管理などの自己管理をしてほしい

### ■連絡事項は開いて書かせる

4/5 MON	6 TUE
やること	やること
健康診断 <input type="checkbox"/>	A日課 <input type="checkbox"/>
数プリント提出 <input type="checkbox"/>	英ワーク <input type="checkbox"/>

毎朝夕のSHR  
30秒

SHRを始める前に、生徒の机の上に手帳を開かせ、連絡事項を手帳にメモさせる。

／こんな学校さんも！／

#### 生徒主導SHR

日直の生徒にSHRの司会をさせる。SHR前に日直の生徒に連絡事項を伝え、その生徒がクラスに伝え手帳にメモを取らせる。

#### 教科ごとの連絡事項も

「手帳に書かせる」を徹底！

教科ごとの課題や連絡事項は手帳に書かせるを徹底し、指導する。

## 振り返りや自己改善ができるようになってほしい

### ■振り返りから始まる月曜日

振り返り	自分の点数	100点
★ほめ！ポイント		
宿題全て提出した！		
★さらに！ポイント		
家庭学習をしないう日があったので、時間を決めて、取り組む！		
★来週に向けて		
家庭学習の時間を前もって手帳に入れておく！		

月曜のSHR  
3分

月曜に  
・先週の振り返り  
・今週のテーマ  
を書かせる時間を設ける。

### ■朝のSHRの時間に昨日の振り返り

昨日は、家庭学習を計画通りにすることができた！			
目標	時間	結果	時間
😊		😊	

ペアワークで振り返り力を高めている学校もあります。別紙の「振り返りを深化させるペアワーク実践方法」をご利用ください



目標やテーマ 家庭学習を毎日必ず行う





# 振り返りを深化させるペアワーク実践方法 ～三浦学苑高校・東亜学園高校の実践事例から～

## ねらい：生徒の能動性とコミュニケーション力の向上

三浦学苑高校の進学コースでは生徒が能動的学習者となることを目標としています。自分自身での目標設定と振り返り、さらにそれを友人に伝え、自分たちでモチベーションを上げるという習慣を身につけることが必要だと考え、このペアワークを行っています。

## 経緯：アウトプットに徐々に慣れさせる

生徒も最初からアウトプットが出来るわけではないので最初は「昨日の勉強時間を発表することから始めました。そこから徐々に「昨日の勉強時間と今日のやることを発表する」「昨日の勉強時間とそれについての一言を発表する」など段階を踏んで発表に慣れさせました。下記の方法でのペアワークは、取り組みを始めてから半年ほどの状況です。

実践方法		
項目	三浦学苑高校での活動	東亜学園高校、島田先生のワンポイント
手帳に昨日の振り返りを記入させる 	<b>■教員</b> 生徒が振り返りをするための時間をとります。  <b>■生徒</b> 昨日の目標・そのためにやったこと・その振り返り・今日の目標を手帳に記入します。	約5分間時間を取り以下の項目を書かせています。 ・昨日の放課後～今朝にかけての行動 ・勉強内容 ・昨日できたこと ・反省点 ・今日の目標
隣の人とペアになる 	<b>■教員</b> 「ペアを作って」と声かけします。  <b>■生徒</b> とりの生徒と体を向き合わせ、ペアワークが開始できる状態にします。	
発表を行う 	<b>■教員</b> 最初の1分間：右側の生徒が左側の生徒に向けて昨日の振り返りと今日の目標を伝えるようにします。 次の1分間：左側の生徒が右側の生徒に昨日の振り返りと今日の目標を伝えるようにします。  発表中には生徒の間を周り、様子を見るようにします。 <b>■生徒</b> 自分の発表では、相手が理解できるようにわかりやすい言葉で順序を踏まえ発表するように心がけます。	発表の時間は、相手がいない生徒のペアになります。その際に生徒の手帳をチェックするようにしています。
コメントの交換 	<b>■教員</b> 発表が終わったら、生徒に手帳を交換させ、メモ欄にコメントを書く時間をとります。この時、短くてもよいので「相手が今日の目標を達成したいと思うような」コメントをするように指導します。  <b>■生徒</b> 相手の発表を踏まえた上で、今日一日の応援となるメッセージを相手の手帳に書き込みます。	相手のよい所やその日に頑張れるようになる言葉など、伝えた上で、コメントにも書いてもらうようにしています。「褒め言葉のシャワーを浴びせるように」相手に伝えようと生徒に言っています。 また、この様子を動画にとって保護者に見せたところ大好評でした。

全国の先生  
に  
聞きました!

# 手帳習慣化のための お声がけ5ポイント

## 1、朝のSHRで連絡事項を言う前に

「フォーサイト手帳を開いて」



## 2、授業中に課題を出すときに

「フォーサイト手帳にメモしておいて」



## 3、移動教室の時に

「フォーサイト手帳も忘れずに持って行って」



## 4、集会の前に

「持ち物はフォーサイト手帳と筆記用具」



## 5、帰りのSHRで連絡事項を言う前に

「フォーサイト手帳を開いて」



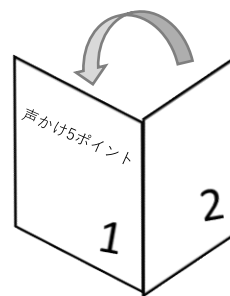
【毎日3秒の声かけで手帳を再習慣化】

●左ページの「フォーサイト手帳習慣化のための声かけ5ヵ条」は、生徒さんたちの変化を実感されている先生から伺った工夫です。

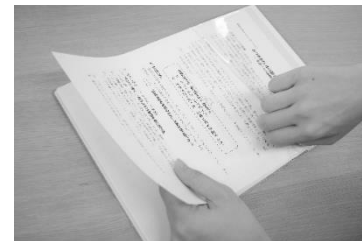
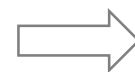
●朝夕のSHRや授業中など1回わずかに3秒の声かけですが、複数の先生が行うことによって「何かあったらこの手帳にメモしよう」という意識を生徒さん全体に作ることができるそうです。

このフォーサイト手帳の声かけ集はA4で印刷し、半分に折って先生のフォーサイト手帳のビニールカバーの折返しの部分に挟んで下さい。先生がフォーサイト手帳を使っているという場面を生徒さんに見せることによって「手帳を使わなきゃ!」と思う生徒さんも出てくるそうです。

① 2つ折りにする



② カバーに挟む



アクティブラーナーの資質を引き出す  
**フォーサイト**  
①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩